

科学者の芽育成プログラム「受講レポート」について

科学者の芽育成プログラムでは、

- ♪講座を受講して得た知識の定着
- ♪レポートの評価を通じた成長促進

のため、レポートの提出をお願いしています。そこで

1. レポートの書き方
2. レポートの提出方法
3. レポートの返却について

を紹介します。なお、提出していただいたレポートはSTEP1 からSTEP2、STEP2 からSTEP3 への進級・選抜のための重要な評価項目となります。

1. レポートの書き方

「A4 片面のレポート用紙」にお書きください。また講座ごとに配布される「表紙」に受講生 ID・名前など必要事項を記入し左上をホチキスで留めて提出してください。

実験レポートの書き方の例

①動機・目的→②実験→③結果→④考察・まとめ
の順に、図を加えながら書きます。(自由研究と同じ要領です)

講義レポートの書き方の例

①何を学んだのか(新しく知ったこと)
②感想(意外だったこと、興味がわいたこと、これからさらに知りたいこと)
の2点を書いてみましょう。

感想文のようになってかまいません。余裕があったら、関連する事項を本やインターネットで調べてみましょう。

書き方などわからない場合は先生や大学生の人にお気軽にお聞きください。また「書き方のヒント」という資料もありますのでお問い合わせください。



2. レポートの提出方法

レポートの提出期限は講座開催日の **2週間後の金曜日まで**——例：5/18（土）開講の講座の場合、2週間後の5/31（金）まで——です。

「科学者の芽支援室」まで以下のいずれかの方法で提出してください。

郵送で送る

作成したレポートの原本を封筒に入れお送りください。

宛先：〒338-8570

宛先：埼玉県さいたま市桜区下大久保 255 「科学者の芽支援室」行

※封筒表面に「科学者の芽レポート在中」とお書きください。

※締め切り日の消印有効です。

メールで送る

作成したレポートのファイルをメールでお送りください。ファイルは手書きのものをスキャンするか、パソコンで作成したものをPDFにエクスポートしてください。

宛先：report@mirai.saitama-u.ac.jp

※件名を「科学者の芽レポート提出」としてください。

※デジカメなどでレポートを撮影しての提出は、画質の関係で読めなくなることがあり、受け付けられません。

※パソコンで作成したままのファイル（Wordファイルなど）はレイアウトが崩れることが非常に多く、受け付けられません。

3. レポートの返却について

提出していただいたレポートには担当講師がコメント・講評を書きます。その後、**次回以降の参加講座の受付時に手渡して返却**します。直接渡せなかった場合は年度末にまとめて、ご自宅まで郵送いたします。

年度末には、最優秀レポート賞・優秀レポート賞・最多レポート賞の表彰を予定しています。記念品も用意する予定ですので、表彰をひとつの目標に、レポート提出を頑張ってください。

皆さんのレポート提出をお待ちしております。

【お問い合わせ】

科学者の芽育成プログラム支援室
レポート担当

メール：saitama.mirai@gmail.com

電話：048-858-9302